

南支部長 田中弘子 (S55年卒)

横浜・南支部を紹介します。横浜市南区は、横浜市の中央南よりにあります。海には面していませんが、横浜港につながる大岡川と中村川が流れています。その二つの川に囲まれて、横浜の中心地にある江戸時代に埋め立てられた吉田新田が広がっています。今では、埋め立てられた土地に多くのビルが立ち並び、地下鉄や高速道路が通り、伊勢佐木町から区内へと町が広がっています。区の南北に川が流れるとともに、鉄道や高速道路が通り、にぎやかな商店街も多くあります。また、横浜市内最古の寺院である弘明寺をはじめ由緒ある寺社もあります。大岡川沿いにはプロムナードが整備され、桜の季節には素晴らしいお花見ポイントとなっています。

南区には、横浜市立の小学校が17校、中学校が8校、高校が2校、特別支援学校が2校、国大付属中学校、特別支援学校があります。友松会会員は、校外会員が約45名、校内会員が約80名います。

残念ながら、会員がいない学校もありますし、新会員の着任も少ない現状です。そのような状況ですが、3年前から、芦川会長をお招きして南支部総会と懇親会を2月に行っています。始まったばかりで、やっと軌道に乗ってきたところです。

あまり形式にこだわらず、会員同士の親交を深めることを目的に行っているところです。特に懇親会では、各会員の大学時代の話や勤務した学校の紹介などで、意外なつながりを発見することもあり楽しい時間をもつことができます。また、校外会員の皆様の活躍されている様子をうかがうことで、元気をいただくこともできています。年々、参加人数が増えてきていますので、今後は若い会員の参加を増やしていけるよう努力していきたいと考えています。

支部長一年目で戸惑うこともありましたが、校外会員の先輩の皆様、会員の皆様に温かく支えていただきました。今後も南支部の会員同士のつながりが広がり、活動が充実していくことを目指していきたいと思えます。



南支部総会・懇親会